※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編　現代の国語　（第一学習者　出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識を身に付けるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元の学習内容</th><th rowspan="2">単元の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="4">一学期</td><td>論説文
[教材]
言語としてのピクトグラム（本田弘之）</td><td>a:・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。
・常用漢字を文や文章の中で活用する。
・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。
・例示などの修辞を理解する。
・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。
・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。
b[　読　]:
・ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し、言語表現の多様性について考えを深める。
・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。
・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。
・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。
・日本のピクトグラム掲示の特徴について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。
ｃ：・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。
・積極的に写真を伴う文章を読み、解釈したことをまとめて発表しようとしている。
・学習課題に沿ってピクトグラムの問題点や修正案を考え、積極的に発表しようとしている。</td><td>発問評価
学習課題集の提出
定期考査
ポートフォリオ
リフレクションシート</td><td>授業態度
指名音読
発表・報告</td><td>指名音読
発表・報告</td></tr>
<tr><td>随想
[教材]十六歳のとき（星野道夫）</td><td colspan="4">a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。
・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。
・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。
b[　読　]:
・人生の岐路となった筆者の旅を追体験することにより、世界にはさまざまな出会いがあることを知る。
・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。
・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。
・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する。
・人生の岐路について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。
・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。
ｃ：・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。
・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。
・筆者の事績を調べ、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して報告しようとしている。
・積極的に比喩表現について理解し、文脈に沿って意味を説明しようとしている。
発問評価 学習課題集の提出
定期考査
ポートフォリオ
リフレクションシート
授業態度
指名音読</td></tr>
</table>

※令和４年度以降入学生用

		発表・報告 調査とまとめ 指名音読 発表・報告 調査とまとめ			
二学期	論説文 [教材] 言葉の海のオノマトペ（清水由美）	a:・音声と意味との関係から、言語一般およびオノマトペの機能的特徴を理解し、音としての言葉への興味を広げる。 ・言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 ・わかりやすさに配慮した表現について理解し、活用する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b[　読　]：・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する ｃ：・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的にオノマトペを使った短文を作り、筆者の主張を検証して報告しようとしている。 ・積極的にオノマトペを使った短文を作り、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。	発問評価 学習課題集の提出 定期考査 ポートフォリオ リフレクションシート	授業態度 指名音読 発表・報告 調査とまとめ	指名音読 発表・報告 調査とまとめ
	評論文 [教材]人はなぜ仕事をするのか（内田樹）	a:・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b[　読　]：・本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ｃ：・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 ・積極的に比喩や例示の効果を理解し、読み取ったことを説明しようとしている。 ・積極的に話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。	発問評価 学習課題集の提出 定期考査 ポートフォリオ リフレクションシート	授業態度 指名音読 発表・報告	指名音読 発表・報告

※令和４年度以降入学生用

		・本文を読んで働くことに対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠をあげて説明しようとしている。			
三学期	評論文 ［教材］ イースター島になぜ森がないのか （鷲谷いづみ） ［教材］	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b[　読　]: ・イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・持続可能性について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ｃ：・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 ・個別の事例を一般化する文章の効果的な組立て方を理解し、学習課題に即して解釈を深めようとしている。 ・本文の解釈を踏まえて持続可能性について考えを深め、積極的に考えたことをまとめようとしている。 ・本文を読んで考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。	発問評価 学習課題集の提出 定期考査 ポートフォリオ リフレクションシート	授業態度 指名音読 発表・報告 調査とまとめ	指名音読 発表・報告 調査とまとめ

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間